

フランス語と文化B (French Language and Culture B)					担当教員
					非常勤講師 小倉 博史
					非常勤講師 山川 清太郎
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	1年次 後期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

フランス語の文の構造、日常表現、さまざまな分野のビデオ鑑賞を通して、フランス的な物の考え方、価値観を知り、フランス語で自己表現できるようになること。さらにフランス語で医学用語、薬学用語を理解すること。

【授業の一般目標】

各課のExercisesを授業中に行ない、巻末問題集を宿題として課すので必ず提出すること。

実用フランス語技能検定試験（仏検）5級取得を目指す。

【準備学習(予習・復習)】

テキストを事前に読み、できれば練習問題をしておくこと。提出してもらった巻末の問題集を○×のみつけて返却し、改めて説明を加えるので、その後自分自身で間違い箇所を訂正したものを授業中に個別指導する。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	ビデオ（シャンソン）	小倉・山川	フランス文化に触れること。
2	不規則動詞	小倉・山川	動詞の活用を理解すること。
3	〃	小倉・山川	〃
4	中性代名詞・指示代名詞	小倉・山川	代名詞の使い方を知ること。
5	〃	小倉・山川	〃
6	強調構文	小倉・山川	自分の家族について表現すること。
7	複合過去	小倉・山川	過去の表現を身につけること。
8	〃	小倉・山川	〃
9	受動態	小倉・山川	受動表現を知ること。
10	代名動詞	小倉・山川	〃
11	医学用語	小倉・山川	フランス語の医学用語を知ること。
12	〃	小倉・山川	〃
13	薬学用語	小倉・山川	フランス語の薬学用語を知ること。
14	〃	小倉・山川	〃
15	総括・まとめ		

(書名)
教科書 クリスタル
参考書 仏検対策5級問題集
フランス語をはじめよう

(著者・編者)
小倉博史・山川清太郎 他著
小倉博史 他著
小倉博史 著

(発行所)
駿河台出版社
白水社
すばる舎

【成績評価方法・基準】

レポート提出と定期試験の結果を総合的に勘案して評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

小倉博史：メールアドレス：h_ogura@kufs.ac.jp 山川清太郎：bpr5000@saturn.dti.ne.jp
--